

令和 5 年 2 月 15 日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 村上 まゆ子



視察・調査場	広島県立 広島叡智学園 と 大崎クールジェン
期 日	令和 5 年 2 月 8 日 ~ 令和 5 年 2 月 8 日
経 費	¥ 5,578 円
参加者氏名	村上 まゆ子
視察・調査的目	叡智学園での実際の授業風景や、中・高一貫校の特色について 大崎クールジェンでの カーボンリサイクルの内容と施設見学。
内 容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	叡智学園では、学びを通じて平和な社会づくりを実現し続ける存在となることを目指している。 5つの特色① 国際バカロレア認定校 ② 実社会の課題解決に挑戦する国際協働型プロジェクト学習 ③ 少人数授業やオンライン交流などによる英語力の育成 ④ 学年を超えた仲間や留学生との共同生活を行う全寮制の学習・生活 ⑤ 外国人留学生の受け入れなど多様性あふれる学習環境 大崎クールジェンでは、2019年に経済産業省から発表された「カーボンリサイクル3Cイニシアティブ」に基づき、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す複数の企業や大学などの活動拠点とし、カーボンリサイクルの要素技術開発や実証研究を行っている。
効果・成果等	叡智学園では、一人一人の生徒が主役であり、失敗こそ最高の学びとしている。学校をとりまく地域全体が子ども達の学び舎であり、山道に囲まれた自然環境を最大限に活用し、学んでいる。 教室も四方が囲まれた閉鎖的な空間は一つもなく、オープンな環境の中でリラックスして学んでいた。竹原市において学校統合が議論されている中、今後参考にしていきたい。 大崎クールジェンではカーボンニュートラルの実現に向けた世界でも最先端の研究が大崎島でされている事が分かった。竹原にもJPowerがあり施設の誘致について考えるきっかけになりました。

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。